

公開シンポジウム

津の海岸を考える

参加費
無料

申込
不要

南北約20kmに及ぶ津市域の海岸線。ここでは、海水浴やビーチバレー等のマリレクリエーションで海浜が利用されるほか、背後地の人命や財産を高潮などによる浸水被害から守るために海岸堤防の整備が進められています。

今回のシンポジウムでは、本年度より津北部地域の一連海岸の整備が開始されるとともに、阿漕浦・御殿場地区内に「三重とこわか国体」の会場が選定されたことを踏まえ、今後の海岸の防災と利用について考えます。

日時 平成30年 **9月15日(土)**
13:30~16:00 (開場 12:45)

会場 **三重県教育文化会館**
6階 多目的ホール (定員200名)
(三重県津市桜橋2-142)

プログラム

主催者・来賓挨拶

基調講演 (40分)

「津波・台風から津市を守る！～海岸堤防の整備～」

津市長 前葉 泰幸

特別講演 (40分)

「伊勢湾の沿岸防災・減災のために何をすべきか」

名古屋大学大学院 工学研究科 教授 水谷 法美

講演 (40分)

「ビーチスポーツを通じた海岸の利用と
環境保全について」

三重県ビーチバレーボール連盟 副理事長 淀谷 真也
(鈴鹿高専 生物応用化学科 准教授)

会場案内図



◇公共交通機関等をご利用ください。

お問い合わせ先
中部地方整備局 四日市港湾事務所
TEL.059-359-0510

※本シンポジウムは、(一社)建設コンサル
タツ協会CPD(2単位)及び(一社)全国土
木施工管理技士会連合会CPDS(2ユニッ
ト)の認定プログラムです。

主催:国土交通省中部地方整備局・三重県・津市